



# 北大路中だより

天津市立北大路中学校 学校通信 第9号 令和7年11月25日発行  
生徒数 297名(1年99名 2年85名 3年113名) 校長 菊谷 愛

## 校訓 自主力行

〈学校教育目標〉

豊かな知性と情操を備え、心身ともに健康で「自主力行」に励む生徒の育成

### 新たな生徒会執行委員が誕生しました

生徒会役員選挙を経て、新しい生徒会執行委員が決定し、任命式が行われました。これからの1年間、生徒の代表として学校生活をさらに充実させるために、皆さんの活躍を大いに期待しています。

そして、旧生徒会執行委員の皆さん、この1年間お疲れ様でした。皆さんのリーダーシップのもと、学校行事や生徒会活動が盛り上がりました。校舎工事のため、活動に制限がある中で、できることを考えて精一杯取り組み、学校生活が豊かになるよう、リーダーシップを図るとともに支える役割も果たしてくれました。その努力に心から感謝します。

新しい生徒会執行委員の皆さんには、これまで先輩が築いてきた行事や活動、挨拶運動などの伝統を受け継ぎ、新たな視点も取り入れながら学校を更に盛り上げていってください。これから執行部が力を合わせて、北大路中のリーダとなりより良い学校を創っていく姿が楽しみです。

### 令和7年度後期・令和8年度前期生徒会執行委員

#### 【本部】

会長

副会長

総務

#### 【委員会】

〈委員長〉

〈副委員長〉

代議員

保健生活

図書

環境

体育



### 学校夢づくりプロジェクト 『花いっぱい、笑顔いっぱい、北大路中学校区』プロジェクト

生徒が主体的に地域の交通安全を考えて提案する企画『飛び出し北さん』の制作が始まっています。地域の危険と考えられる場所に『飛び出し北さん』を設置するものです。

学校運営協議会委員の皆様のご協力を得て、現在設置している『飛び出し坊や』の古くなったものをいただきリメイクしています。また、学校夢づくりプロジェクトの予算で材料を購入して、技術科の辻先生の指導を受けながら制作もしています。誰にでもわかりやすく親しまれる『飛び出し北さん』になるといいですね。



## 令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果を活かすために

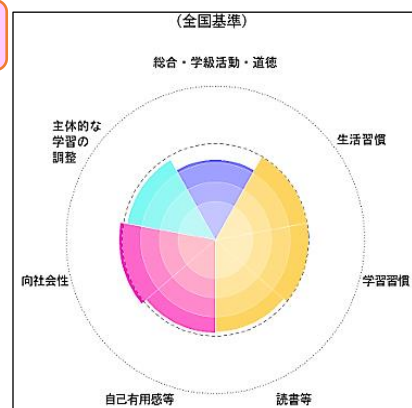
3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果より、得られた成果と課題を分析した「我が校の強み弱み分析・評価シート」を、本校ホームページに掲載しております。全教職員で、結果を共有し、指導方法の工夫改善を図り生徒が「わかった」「できた」と実感できる授業を推進してまいります。各ご家庭におかれましても、指導の充実に向けてご協力をいただきますようお願いいたします。

### 【概要】

国語・数学・理科全てにおいて、記述式で無回答率(何も回答を書かなかった割合)が、市や国よりも高くなっています。これは、「知識がないために書くことができなかった」だけではなく、「最後まで解答を書く努力をしよう」という意欲が低下していることもあるのではないかと考えます。今後、授業やテストでは、最後まであきらめずに取り組み、無回答をなくすよう促していくことが必要であると考えます。

また、情報の読み取りや分析、解答を文章で書いたり、言葉や数・式を使って説明したりすることが課題となりました。今後、話し合い活動や書く活動を効果的に取り入れ、考えを比較したりまとめたりする活動の充実を図ることで、自ら学びに向かう姿勢を育み、言葉の力を高めていくことが大切であると考えます。

質問紙調査では「いじめは、どんな理由があってもいけない」「人が困っているときは、進んで助けている」と認識しており、9割以上の生徒が、「将来の夢や目標を持っている」「友達関係に満足している」と答えています。今後も引き続き、いじめを許さない態度を身につけ、良好な人間関係を築けるよう、道徳・人権教育を日々の教育活動全体で取り組みます。しかし「自分には、よいところがあると思う」「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と思っている生徒がやや少ないのが課題です。様々な活動を通して自他のよいところ認める機会を与えたり、周囲の大人が生徒のよいところを言葉でほめたり、地域社会に関心を持たせたりすることが大切です。



### 【指導の充実に向けて】

- **国語**では、説明文や意見文を書く活動を日常的に取り入れ、根拠を明確にした文章になるよう言語活動の充実を図ります。また「なぜそう思うか」を問う設問を増やし、理由を言語化する練習を積み重ねます。
- **数学**では、図形や関数において、具体的な操作(折る・描く・動かす)を通じて空間認識を高めるようにし、問題解決の過程を言葉で説明する活動を取り入れます。また「なぜそのように考えたか」を問う場面を増やし、思考を言語化する習慣を育てます。
- **理科**では、探究活動の流れを意識した授業構成にし、各段階での記述を丁寧に指導します。また、実験前に「なぜこの方法を選ぶのか」「どんな結果が予想されるか」を話し合う時間を設けます。
- **生活習慣や学校生活における改善策**
  - ・家庭との連携強化：学校と家庭で協力し生徒の学校や家庭での様子を共有し、生徒の生活改善を進めます。
  - ・生徒指導の充実：普段の学校生活での教員と生徒の関わりを増やし、生徒が毎日充実した学校生活を送れるようにしていきます。